



晃陽

第10号

～生徒が安心して力を発揮できる学校～

＜目指す生徒像＞

- たしかな学力をもつ生徒
- 豊かな心をもつ生徒
- 強い体力・気力をもつ生徒



学校だより 令和2年2月14日

宇都宮市立晃陽中学校長 大島 誠



2年生 スキー教室 & 立志式

2月4日～5日、日光湯元スキー場で2年生スキー教室・立志式が行われました。インフルエンザの流行も心配されましたが、2年生53名が参加することができました。天気は快晴で、2年生は協力し励まし合いながらスキー教室を楽しんでいました。2年生は上達が早く、2日目には全員がリフトに乗り、グレンデの上の方から気持ちよさそうに斜面を滑り降りていました。夜の立志式では、7名の代表生徒が立志の決意を発表しました。これからは2年生が学校の中心です。もうすぐ最上級生になる皆さんの活躍を期待しています。



市学習内容定着度調査で2年連続市平均にせまる



昨年の12月11日に3年生が実施した「宇都宮市学習定着度調査」の結果が返ってきました。晃陽中の3年生の学力は、市平均値を50として、国語50.0、社会50.2、数学46.6、理科50.1、英語49.4という結果で、市平均にせまるものでした。昨年度まで2年間取り組んだ教職員の授業改善、生徒の皆さんの学習習慣の定着が実を結んできているのだと思います。さらに向上できるよう、教職員も頑張りますので、生徒の皆さんも努力を続けるとともにご家庭もご協力をお願いします。





6年生の中学校訪問

1月17日(金)小学校6年生の中学校訪問が全市一斉に行われました。6年生に、中学校の様子を早めに理解してもらい、入学への不安を取り除くための取組です。生徒会役員からの学校紹介のあと、授業見学、そして部活動を見学してもらいました。少しでも中学校生活を理解してもらえたならばうれしいです。4月に入学してくることを楽しみにしています。



3年生バイキング給食

2月4日(火)3年生バイキング給食を実施しました。美味しそうな食材がたくさん並んで、3年生全員がすてきな笑顔でした。自由におかわりをして、残さずにおなか一杯食べました。



学校保健・給食委員会

1月28日(火)学校保健・給食委員会が行われました。生徒代表、学校職員、保護者代表、学校医と学校薬剤師が出席しました。給食の試食を行ってから、生徒会給食委員長・保健体育委員長からの活動報告や学校給食や学校保健の現状が発表されました。最後に、学校医・学校薬剤師さんからの助言をいただきました。



1年生の性教育授業

1月29日(水)1年生は、富屋地区市民センターの保健師さんを講師にお迎えし、「性教育授業」を行いました。命の大切さや、思春期の心と体の変化、赤ちゃん人形を抱っこする体験など多くのことを学びました。自分のことや異性について理解できる良い学習になりました。



身だしなみ見直し月間

卒業式まで1か月を切りました。3年生は自分の進路決定へ向けて日々努力をしています。1・2年生は、学年のまとめ、そして進級への準備となります。これからの時期は、1年間を振り返り、新年度を迎える心がまえをする時期です。服装・頭髮・持ち物などを再確認して、今年度の締めくくりが立派にできるよう身だしなみを整えましょう。



『笑ったほうが断然おトク!』PHP 1月号
畠山健二：作家

そもそも生きていれば、悩みや苦しみがあるのが当たり前です。

人に裏切られた、こんなに頑張ったのに報われない……など、渦中にいれば自分だけがつらいような気になりますが、そんなことは誰にだってあるはず。私が思うに、苦しみ八割、楽しいことなどほんのちょっとしかないのが人生です。

ものは考えようです。たとえば、大学を例にとってみましょう。Aランク、Bランク、Cランクとあったら、Bランクの大学には、Aランクの大学に落ちて「こんなはずじゃなかった……」とみじめな気持ちで学生生活を送る人と、本来ならCランクだけれど、たまたまBランクに合格して「俺ってラッキー!」と楽しくやっている人の二通りが混在するはず。同じ大学でも、片やクヨクヨ、片やハッピーなら、後者の考え方のほうが断然トクですよ。

大学に限らず、会社や結婚もそう。どうせ同じ環境で同じ時間を過ごすなら、笑って楽しまなきゃソン。最初からいいことが起こるのを期待するんじゃなく、大切なのは、どんな場所に置かれても、意識して自分の気分を上げていくことなんです。